

2021年7月14日

地域三田会の皆様
慶應連合三田会

会長 菅沼 安嬉子

お見舞い申し上げます

拝啓

今年も梅雨に入り、沖縄の大雨から始まり、熱海の土石流、九州、中国地方、北陸から東北まで緊急安全確保の警報が出る災害が発生しております。

地球温暖化で大雨と洪水は脅威を増すと言われておりましたが、このところ毎年今までにない大雨となってきました。塾員の皆様はご無事でしょうか？ 被害に遭われた方には心よりお見舞い申し上げます。また今、被害がなくてもいつ梅雨前線が伸びてくるかみせず、竜巻、突風も突然発生します。どうぞくれぐれもご油断なくお過ごしください。

ニュースでは何万人もが一斉に非難するよう求められており、65歳以下の方々は新型コロナのワクチン接種が終わっていない人も多いため、避難所での感染拡大も心配されます。災害はそれぞれの自治体が考えている規模を遥かに上回っているのではないかと気を揉んでおります。皆様のご無事を心からお祈りしております。

人的被害は免れても床上浸水などの後始末はとても大変です。

私の夫が開いたクリニックは、東京 JR 田町駅の慶應仲通りの入り口にあり、30年ほど前の台風の時50cmほど水が入り後始末が本当に大変でした。水を被った所はお疲れが出ませんようにくれぐれもお気を付けください。

余裕のある塾員の方々は困った方々をお助けくださるようお願いいたします。そして、政府だけではなく民間もカーボンニュートラルへ舵を切って、これらの災害を減らせるよう実行して下さることを願います。

慶應義塾は、伊藤公平新塾長の下でSDGs担当常任理事が主管、共管合わせて3名就任され、先導者として地球の危機を救うべく活動してくれる意気込みを感じます。三田会の皆様もやはり地域の先導者として知恵を出し社会で実践して下さるようよろしくお祈りいたします。

慶應義塾が先頭に立ち、若者たちの未来を守ることが希望です。

敬具

info@rengo-mitakai.com

慶應連合三田会事務局